

新まちづくり計画 (H16 ~ 18) 事業総括調書

施策体系コード	5-1-2	事業名	国連軍縮札幌会議の開催
担当	(総)国際部交流課企画係 齋藤(211-2032)		
全体計画 (当初)			
事業内容	<p>1 国連軍縮会議の概要 第3回国連軍縮特別総会(1988年)に出席した竹下総理(当時)が、国連主催の軍縮会議の日本開催を提唱。翌1989年以降、毎年日本で開催されている。札幌での開催は、平成1997年以来2回目となる。この会議は決議やアピールを行うものではないが、世界各国から政府高官や軍縮問題専門家等を招き、テーマに沿った活発な討議を行うことにより、問題点の把握や相互の認識を深める点で大きな意義を持ち、ひいては国連やジュネーブ軍縮会議等での議論促進の契機となり、世界の平和と安全保障に寄与することが期待されているものである。</p> <p>2 主催:国連軍縮局、国連アジア太平洋平和軍縮センター 3 協力:外務省、国連軍縮札幌会議実行委員会 4 参加国・参加者:アジア・太平洋諸国を中心とする国々から、軍縮問題専門家等が参加。正式参加者は60名程度。(他にオブザーガー参加あり) 参加者は、各国代表ではなく、個人的立場で出席する。 5 開催時期:期間:2004年(平成16年)7月26日(月)~29日(木)の4日間を予定する。 6 本市のかかわり 本市は北海道等と協力し、国連軍縮札幌会議実行委員会を組織し、会議の円滑な開催に支援、協力を行う。また、市民・道民を対象に、国連の国際平和活動の意義及び軍縮事情等についての認識を深めるために、国連及び会議参加者等の協力を得て、セミナー、戦争・原爆被災展、ジュニア対象プログラムなどの事業を実施する。</p>		<年度別の事業内容> 16年度限りの事業
	平成16年度事業内容 (決算)		
事業内容 (量・場所・規模等)	<p>1 国連軍縮札幌会議の概要 (1) 開催期間:平成16年7月26日(月)~7月29日(木) (2) 会場:札幌コンベンションセンター(札幌市白石区東札幌6条1丁目) (3) 参加国、参加者:アジア、太平洋諸国を中心とする16か国から72名が参加した。 (4) テーマ:「平和・安全保障に対するさまざまな挑戦及び今日の軍縮」 2 実行委員会による事業 本市は、北海道、(社)北方圏センター、(財)札幌国際プラザと連携し、「国連軍縮札幌会議実行委員会」を組織し、同実行委員会に負担金1500万円を拠出した(北海道同額)。同実行委員会では、会議運営支援、地元紹介等の事業を行った他、記念セミナー、軍縮教育セミナー、ジュニアワークショップ、戦争・原爆被災展などの道民・市民向けプログラム等を実施した。 3 会議開催による本市の成果 ・レセプションやエクスカージョン等の実施を通じて、会議参加者に対して札幌の風土、ホスピタリティや街の魅力などをアピールすることができた。 ・会議の開催により、本市の国際的な知名度を高める良い機会となり、これを契機として、今後、国連との連携をさらに強め、各種事業の展開の可能性が高まった。 ・今回の軍縮会議を円滑に運営支援することができたことは、さらなるノウハウの蓄積につながり、今後の国際会議誘致への促進につながった。 ・多くの市民が、記念セミナーや軍縮会議の傍聴に訪れ、あらためて世界情勢や平和・軍縮問題について考える絶好の契機となった。 ・軍縮会議の開催によって、札幌市の国際協力に対する貢献姿勢を大いにアピールすることができ、主催者である国連や会議参加者からも高い評価を得た。</p>		
	平成18年度事業内容 (決算)		評価 (成果)
事業内容 (量・場所・規模等)	<p>平成19年度の開催に向け、同会議の誘致を行ってきたが、本年1月に、19年度の本市での開催が正式に決定した。</p>		<p>国連軍縮会議を繰り返し開催することにより本市の平和への貢献姿勢を発信できること、多くの市民向けプログラムを通して市民レベルの国際平和に対する意識向上が期待できること、国際会議の開催実績を積み重ねることが本市の国際都市としてのアピールとなること等、札幌の国際化に資するところが大きいことから、誘致の成功は大きな成果であると考えられる。</p>
			課 題
		<p>本会議の開催を平和に対するより多くの市民の関心や理解を深める機会とするためには、関係機関・団体との協力のもと、多くの市民の参加を得られる多彩な市民向けプログラムを企画・実施する必要がある。</p>	
19年度以降の方向性・事業の予定			
<p>第3回国連軍縮札幌会議(開催期間:平成19年8月27日~29日)の円滑な運営に資するため、実行委員会を早期に設立し会議準備及び運営の支援にあたり、本会議の開催を平和に対するより多くの市民の関心や理解を深める機会とするため、関係各機関・団体と連携のもと、市民プログラムを企画・実施する。</p>			

